

情報メディア部門

平成20年度情報メディア部門の活動報告

情報メディア部門

黒川 不二雄、西田 孝洋、丸田 英徳

平成20年度、全学的なeラーニングの実施のコア情報基盤となるLMSとして、WebClassを利用することが決定されました。平成18年度の試行開始から順調に利用者数を伸ばしており、今後も普及を推進する予定です。

昨年度の具体的な活動内容としては、具体的な活動方針や問題点等の議論のための定例的な会議の開催、WebClass利用の講習会、あるいは学内におけるeラーニング普及のための母体としてのeラーニング研究会やセミナーの開催などです。具体的内容については、以下のとおり。

i. 部門会議

平成20年度に開催した情報メディア部門会議は、以下のとおりです。なお会議の構成員は、情報メディア部門所属職員・情報メディアマネージャーであり、その他適宜参加を依頼した職員も含まれます。

回数	開催日
第1回	平成20年5月29日(木) 9:10~10:00
第2回	平成20年7月29日(火) 15:00~16:00
第3回	平成20年9月9日(火) 13:00~14:00
第4回	平成20年10月27日(月) 17:00~17:30
第5回	平成20年11月27日(木) 13:00~13:40
第6回	平成21年2月16日(月) 11:00~11:40

ii. 学内各種委員会および学内FD関連

1. 学内各種委員会

情報メディア部門所属の教員が構成員となった学内各種委員会は、以下の通りです。

- eラーニングワーキンググループ（黒川、西田）

- 情報基盤専門部会（黒川、西田、丸田）
- 情報セキュリティ専門部会（西田）

2. FD 関連

情報メディア部門所属の教員が講師として参加した学内各種 FD は以下のとおりです。

- 「レポート課題の出し方と作成支援の実践」（第 45 回長崎大学 FD、主催：大学教育機能開発センター）
 - 講師：西田孝洋、丸田英徳
- 「発表用資料作成のための画像の編集・加工」（第 45 回長崎大学 FD、主催：大学教育機能開発センター）
 - 講師：藤村誠、丸田英徳、長崎隆志

iii. セミナー

情報メディア部門では、学内 e ラーニング推進目的のセミナーを企画し、以下の要領で実施しました。

タイトル	「e ラーニングは有意義な効果をもたらすか!？」
開催日時	2008 年 12 月 5 日 (金) 15:00~17:30
会場	総合教育研究棟 3F 大講義室
対象	学内教職員・学生
概要	(1) 「よい授業を目指して：e ティーチング TIES の事例」 帝塚山大学経済学部教授 中嶋 航一 氏 (2) 「情報演習科目を基盤にした薬学教育での授業改善の試み」 長崎大学医歯薬学総合研究科准教授 西田 孝洋 氏

iv. 講習会・技術相談会

1. WebClass 試行の利用講習会

講習会開催概要

回数	1	開催日時	平成 20 年 5 月 12 日(月) 10:30~11:30
会場	情報メディア基盤センター 第二端末室		

参加者数	14名
------	-----

回数	2	開催日時	平成20年11月14日(金) 16:30~17:30
会場	情報メディア基盤センター 第二端末室		
参加者数	11名		

回数	3	開催日時	平成20年11月19日(水) 10:00~12:00
会場	医学部保健学科		
参加者数	7名		

回数	4	開催日時	平成20年11月21日(金) 13:00~16:00
会場	医学部保健学科		
参加者数	7名		

2. WebClass 技術相談会

回数	1	開催日時	平成20年4月4日(金) 16:00~18:00
会場	情報メディア基盤センター 第二端末室		
参加者数	12名		

回数	2	開催日時	平成20年10月1日(水) 16:00-17:30
会場	電気電子工学科		
対象	電気電子工学科教職員学生		
参加者数	30名		

v. eラーニング研究会

回数	5(平成20年度第1回)	開催日	平成20年8月4日(月) 16:10~17:30
会場	情報メディア基盤センター 第二端末室		
対象	教職員		
参加者数	51名		
概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 「WebClass を利用してやりたいことだけをできるだけ手間をかけずに実現しよう」(大学院生産科学研究科 田中 俊幸) ● 「WebClass を少し使ってみました」(工学部電気電子工学科 阿部貴志) 		

	● 「平成 19 年度の教育用 LMS の利用状況」(情報メディア基盤センター 丸田 英徳)
--	--

回数	6(平成 20 年度第 2 回)	開催日	平成 21 年 3 月 10 日 (火) 14:30~15:30
会場	情報メディア基盤センター 第二端末室		
対象	教職員		
参加者数	18 名		
概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 「情報処理入門における WebClass 学習ドリルの作成」(工学部情報システム工学科 藤村 誠) ● 「情報処理入門における WebClass 学習ドリルの利用事例」(工学部電気電子工学科 阿部 貴志) 		

vi. 学会等

情報メディア部門では、大学教育特に eラーニング関連についての情報を広く収集し、また活動をとおして得た知見を活用するために、学会・シンポジウム等に職員を派遣するとともに、他大学への訪問調査を積極的に行っています。平成 20 年度のこれらの活動は以下のとおり。

1. 学会・シンポジウム等

A) 論文

- 西田孝洋, 和田光弘, 伊藤潔, 丸田英徳, 鈴木斉, 黒川不二雄「系統的な情報処理教育による薬物動態の理解向上の試み」, IT 活用教育方法研究論文誌, 第 11 巻, 第 1 号, p.1-5, 2008

B) 口頭発表等

- 「薬物動態および統計解析の理解向上へ向けた系統的な情報処理教育の試み」, 西田孝洋, 和田光弘, 伊藤潔, 丸田英徳, 鈴木斉, 黒川不二雄, 平成 20 年度全国大学 IT 活用教育方法研究発表会
- 「導入前における eラーニングに対する教員の意識調査」, 丸田英徳, 西田孝洋, 鈴木斉, 黒川不二雄, 平成 20 年度教育改革 IT 戦略大会
- 「eラーニング普及へ向けた自学自習オープンコースの作成」, 西田孝洋, 丸田英徳, 鈴木斉, 黒川不二雄, 平成 20 年度教育改革 IT 戦略大会

- 「学習者の協働作業による薬剤師国家試験対策コンテンツの作成とその成果」,
西田 孝洋, 丸田 英徳, 鈴木 斉, 黒川 不二雄, 平成 20 年度情報教育研究集会

C) 参加聴講

- 平成 20 年度全国大学 IT 活用教育方法研究発表会 (東京)
- 平成 20 年度教育改革 IT 戦略大会 (東京)
- 平成 20 年度情報教育研究集会 (北九州)

2. 受賞

- 全国大学 IT 活用教育方法研究発表会奨励賞受賞

- 題目 :

「系統的な情報処理教育による薬物動態の理解向上の試み」

- 受賞者 :

西田孝洋, 和田光弘, 伊藤潔, 丸田英徳, 鈴木斉, 黒川不二雄

- 受賞理由 :

本研究は、体内の薬物の動きを解析する薬物動態の理解度向上のため、表計算ソフトを用いて解析する演習教材を開発し、さらに eラーニングを導入した統計解析力を高める取り組みである。1 年次から 4 年次まで系統的な情報演習科目を編成した上で、LMS 支援による授業での演習と自学自習のサイクルを実践し、学生の苦手意識を克服して教育効果を上げている点で評価できる。

(社団法人私立大学情報教育協会ホームページより抜粋)